

## 夏の3回連続講座

# 子どもの声から始めるソーシャルワーク

児童福祉法では「子どもの意見の尊重」が明記され、子どもに関わる分野で働く社会福祉士には子どもの声を聴くことが求められています。現場のソーシャルワーカーは、子どもの声を聴くためにどんな想いで関わっているのでしょうか。想いを聞いても必ずしも子どもの想いを叶えられるとは限らない現場で、ソーシャルワーカーはどのように関係者を調整し、子どもの意見を尊重する取り組みをしているのでしょうか。

### ■ 7月27日（水）児童養護施設&乳児院の現場から

講師 武田 曜さん（助松寮）原田 裕貴子さん（すみれ乳児院）

### ■ 8月3日（水）児童相談所の現場から

講師 今井 太一さん（大阪市北部こども相談センター）

### ■ 8月17日（水）自立援助ホームの現場から

講師 浜田 進士さん（あらんの家&ミモザの家 統括施設長）

19:00~20:30  
オンライン(ZOOM)  
録音録画・撮影禁止。カメラON  
でご参加ください。

今回は、社会的養育の現場に関わるソーシャルワーカーの皆さんから、現場での模索や体験をお聞きます。様々な児童福祉現場の社会福祉士の仕事を理解し、「子どもの声を聴く」ことについて皆さんと一緒に考える機会になればと思っています。児童福祉現場で働く方はもちろん、社会的養育のケースに関わる可能性があるSSWや、今後児童福祉分野に関わりたい方など、幅広いご参加をお待ちしています。

対象：社会福祉士・精神保健福祉士の資格を有する方  
社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格を有する方  
テーマに関心のある福祉関係者・教職員

定員：50名

申込：QRコードにてお申し込みの上、参加費をお振込みください。

参加費：大阪社会福祉士会会員 3000円 会員外 4500円（3回分一括）

振込先：ゆうちょ銀行 〇九九（ゼロキューキュー）支店 当座 0254215

郵便振替 記号-番号：00930-2-254215

名義：公益社団法人大阪社会福祉士会

締切：7月12日（振込確認による先着順）

問合せ：大阪社会福祉士会 ya5-ofuku@oacsw.or.jp



通信欄に「子ども講座」と記入ください。